

生活科	地域に愛着をもつ活動を取り入れた単元活動例 (夏の自然遊びに鹿児島の特産品の竹を取り入れた単元)
------------	--

1 単元名 ワーイ！夏がやってきた 【第2学年 6～7月】

2 単元の目標

- (1) 進んで野外に出かけ、体全体を使って夏の楽しさや自然のよさを感じとったり、みんなと一緒に遊ぼうとしている。
- (2) 夏の遊びや草花、木、虫などとのふれあいや、人とのかかわりを通して、分かったことや楽しかったことなどを表現したりすることができる。
- (3) 身近かな自然や身の回りにあるものを使っておもちゃをつくり、楽しい遊びを作り出すことができる。
- (4) 春の様子と比べ、自分たちの遊びや生活が変わることに気付いている。
- (5) 散歩や遊びを通して、友達のよさや自分との違いに気付いている。

3 指導計画（15時間）

	主な学習活動 ・ 子どもの思いや行動	教師の具体的な働き掛け、環境構成	評価
夏 を は っ け ん (4 時 間)	<p>校庭の夏をさがそう。(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木の葉がいっぱいだ。 ・ 木陰は涼しいね。風が気持ちいいね。 ・ 日なたは暑くて汗をかくよ。 ・ バッタを見つけたよ。 <p>校区を散歩して夏をさがそう。(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出会う人は半袖で、帽子をかぶったり日がさをさしたりしている。 ・ あいさつがちゃんとできたよ。 ・ 田んぼが緑になっているね。 ・ 蛙が鳴いているよ。 ・ 子ども農園と同じサツマイモだ。 ・ 春、筍を見つけた竹山だね。 ・ 川の水は冷たくて気持ちよさそうだ。 	<p>夏に関する絵本の読み聞かせをしたり 草花遊びの本を絵本コーナーに置いたりして、意識付けをしておく。</p> <p>春の校庭や公園で見付けた木や草花の写真を掲示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校庭の自然に触れて遊ぼうとしている。 ・ 夏の自然を感じ、春との違いに気付いている。 <p>交通の安全に気を付けたり地域の人に挨拶をしたりするよう声かけをし、進んでできたらほめて認める。</p> <p>田畑の様子や道ばたの草花を観察して、気付いたことや見付けたものを書かせる。(発見カード、生活科マップ)</p> <p>野原や森にある植物で触ったり食べたりしてはいけないものについて知らせるようにする。(イラクサなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 喜んで野外に出かけ、五感を生かして夏を感じとろうとしている。 ・ 散歩で発見したり気付いたりしたこと伝えたり絵や文にあらわしたりする。 	
夏 と あ そ ば う	<p>大川で遊ぼう。(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 散歩で見付けた草花で遊ぶ。 (カラクサやマサキ、キブシなど) ・ 川原で土手すべりをしたいな。 ・ 段ボールで草スキーをしよう。 ・ 魚もいっぱいいるな。箱眼鏡で見えるよ。 ・ 笹舟をうかべたよ。パック船も動いたよ、 ・ 水の流れて早いんだね。気を付けよう。 <p>夏の飾りやおもちゃでつくろう。(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 七夕の笹飾りをつくる。 ・ 竹を使った楽器やおもちゃをつくる。 	<p>音の鳴る草で遊んだり草笛や木笛を鳴らしたりさせる。</p> <p>水遊びの危険については、学級活動等で安全指導をして注意を喚起しておく。</p> <p>牛乳パックなどを使って川で遊ぶ物やおもちゃをつくってもっていくようにする。(道具、服装、帽子の準備も)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に気を付けた遊び方を考えて、楽しい遊びをつくりだすことができる。 ・ 友達と一緒に川遊びを楽しもうとしている。 <p>竹山の笹や竹を使って作る七夕飾りやおもちゃづくりは、地域の高齢者の協力を得るとともに、音楽や図工、体育、特別活動との関連を図る。</p>	

	主な学習活動 ・ 子どもの思いや行動	教師の具体的な働き掛け、環境構成	評価
夏とあそぼう（8時間）	<p>水鉄砲、竹とんぼ、笹舟、かっぱ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠くまで水が飛んだよ。 ・ 竹をたたくと面白い音がるね。 ・ 竹馬もかっぱもうまく歩けたよ。 ・ 竹を使ったダンスだよ。 ・ パンプーダンスもうまくなったよ。 ・ おもちゃで1年生や園児と遊びたいな。 <p>1年生や園児とあそぼう。（2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遊び方を教えるよ。草笛の鳴らし方だよ ・ 水鉄砲で飛ばしっこ競争をしよう。 ・ 交替でダンスをしようね。 ・ 長さの違う竹をたたくと、違う音がる。 ・ 教えてくれたおじいちゃんも招待して、遊び・音楽発表会をしたいな。 	<p>音を出したり、おもちゃで遊んだりするときは、工夫してことや上手にできたことを伝え合わせたり、認めたり、子どもたちとの積極的な対話をする。</p> <p>室内と戸外で遊ぶ場や時間を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おもちゃをつくったり、それで遊んだりして、自分や友達によさや違いに気付き、よいところを教え合うことができる。 <p>近くに幼稚園や保育所があれば、事前に打ち合わせをして、遊ぶ場をつくるようにする。</p> <p>1年生や園児と遊ぶときの安全には十分留意する。</p> <p>遊び方や約束を変えながら楽しく遊べるように声かけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生や園児に優しく接したり、みんなで仲良く遊んだりする心地よさや楽しさを気付いている。 	
夏をはっぴょうしよう（3時間）	<p>「ワーイ！夏がやってきた」の発表会をしよう。（3時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りカードをかく。 ・ 夏の発見を発表する。 ・ 作ったおもちゃの発表をする。 ・ 楽器で演奏したり歌ったりする。 ・ 楽器やおもちゃと一緒に遊ぶ。 ・ いろいろ遊べるし、夏も気に入ったよ。 ・ 竹鉄砲と一緒に作ったね、ありがとう。 ・ 町でおばちゃんと会ったら挨拶しているよ。 <p>秋たんけんの時はおじいちゃんのおうちにも寄るね。学校にもまた来てね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 春と夏では、田んぼや木の様子の違い、遊び方も変わったね。 ・ みんなと遊んで楽しいね。 	<p>活動前に、お世話になった地域の高齢者に子どもの手作りの招待状を出して、参加者を確認しておく。</p> <p>「夏をさがそう」や「夏と遊ぼう」の活動で気付いたことや感じたことを振り返り、絵や文にまとめさせる。</p> <p>自分のつくったおもちゃで実演し、工夫したところやよかったことなどを発表させる。</p> <p>夏発見カードや生活科マップを使ったり、声の大きさ、速さに気を付けさせたりして発表させる</p> <p>遊ぶときは、学校の様子や感謝の気持ちを伝えたりして、高齢者との交流を図らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の高齢者に気持ちよく接したり、自分の考えを伝えたりしようとしている。 ・ 夏の遊びや観察、ふれあいなどで分かったことや楽しかったことを表現することができる。 	